

## 令和4年度 貝毒プランクトン出現状況(8月5現在)

男鹿半島戸賀湾で、貝毒の原因とされるプランクトン(渦鞭毛藻類 *Dinophysis*属)の出現状況を調査しています(4月から8月にかけて、計12回予定)。

今期12回目となる8月5日の調査では、その他の*Dinophysis*属として、*D. mitra* が出現しました。

調査 月日	水深	水温 (°C)	貝毒プランクトン出現量 (細胞数/L)		
			<i>Dinophysis fortii</i>	<i>Dinophysis acuminata</i>	<i>Dinophysis</i> 属 その他
① 4/4	5m	9.6	0	0	0
	10m	9.8	6	0	0
	20m	10.1	0	0	0
② 4/19	5m	10.2	24	0	0
	10m	10.4	0	0	0
	20m	10.5	0	0	0
③ 5/10	5m	13.9	0	0	0
	10m	12.9	11	5	0
	20m	12.9	20	0	0
④ 5/17	5m	14.3	0	0	0
	10m	13.6	5	0	0
	20m	12.8	5	5	0
⑤ 5/26	5m	18.2	7	0	0
	10m	15.5	15	0	5
	20m	14.8	23	0	0
⑥ 6/3	5m	15.8	5	0	5
	10m	15.5	5	0	5
	20m	15.4	4	0	4
⑦ 6/14	5m	17.8	0	0	6
	10m	17.8	0	5	0
	20m	15.4	0	0	0
⑧ 7/5	5m	19.0	0	0	8
	10m	18.6	0	0	7
	20m	17.8	0	0	4
⑨ 7/13	5m	24.7	0	0	25
	10m	24.6	0	0	19
	20m	20.7	0	0	6
⑩ 7/22	5m	24.1	0	0	30
	10m	23.5	0	6	79
	20m	23.2	0	0	55
⑪ 7/29	5m	25.5	0	0	35
	10m	25.1	0	0	0
	20m	24.3	0	5	5
⑫ 8/5	5m	26.7	0	0	0
	10m	26.6	0	0	5
	20m	26.3	0	0	6

なお、警戒値は *Dinophysis fortii* については 200 細胞/L (海水 1 リットルあたり 200 細胞) 以上とされています (安本 1993)。